

今号の主な内容

- 2面 「新宿エコ自慢ポイント」を集めよう
- 3面 20年度介護保険料を決定
- 4・5面 長寿(後期高齢者)医療制度・国民健康保険のお知らせ
- 5面 平和の大切さを伝えるために
- 6面 メニューコンクールにご参加を
- 8面 NPO活動資金助成事業

広報 しんじゅく

★区のサービス・手続き・施設案内は「しんじゅくコール」
☎ (3209) 9999 (午前8時～午後10時)

建築物等耐震化支援事業を拡充します

地震災害から生命と財産を守るために

6月14日、最大震度6強を観測した「岩手・宮城内陸地震」が発生しました。近年、大きな被害をもたらす地震が各地で発生しています。今後予想される首都直下地震など、いつ発生してもおかしくない巨大地震に備え、区では、建築物等の耐震化支援事業を行っています。

今回は、20年度から拡充した耐震化支援事業についてお知らせします。助成事業の要件や申し込み方法等詳しくは、お問い合わせください。

【問合せ】地域整備課(本庁舎8階) ☎(5273)3829へ。

1 高齢者の方・障害のある方に「耐震シェルター」「耐震ベッド」設置費用の一部を助成

部屋ごとの部分的な補強(震シエルター・ベッド)の設置や、就寝中の安全な空間を確保するに掛かる費用の一部を助成することが出来る装置(耐)



住宅が倒壊しても、耐震シェルターはつぶれません



木材・鉄骨できていて、部屋に安全な空間を確保します

【対象要件】次のすべてに該当する方
▼65歳以上の方または障害のある方(詳しくは、お問い合わせください)

▼昭和56年以前に建築した木造建築物で、2階建て以下の住宅(店舗等との併用を含む)

▼予備耐震診断を行っている

▼申請者世帯全員の所得金額の合計が80万円以下
▼助成申請者を含む世帯



耐震ベッドは、ベッドの周囲を鉄骨で囲い、就寝中の安全を確保します

耐震シェルターを展示

【日時】7月18日(金) での、午前8時30分～午後5時15分(15日は午後7時まで)。期間中、耐震化支援事業の展示を予定しています。

【会場】区役所本庁舎1階ロビー
※9月・21年1月にも展示を予定しています。

2 簡易耐震補強工事費用の一部を助成

木造住宅の屋根など、部分的な改修による簡易な耐震補強工事(一定以上の強度があるものに限り)に掛かる費用の一部を助成します。

【対象要件】次のすべてに該当する方
▼昭和56年以前に建築した木造建築物で、2階建て以下の住宅(店舗等との併用を含む)

▼予備耐震診断、耐震調査・補強計画を行っている
▼申請者世帯全員の所得金額の合計が80万円以下
▼助成申請者を含む世帯が

3 「緊急輸送道路」沿道建築物の耐震診断費・補強計画作成費の一部を助成

震災時に道路が通行不能とならないよう、緊急輸送道路沿道の建築物の耐震診断または補強計画作成に掛かる費用の一部を助成します。

【対象要件】次のすべてに該当する方
▼新宿区耐震改修促進計画で「地震発生時に閉塞を防ぐべき道路」(20年度は甲州街道・新宿通りのみ)として

位置付けられた緊急輸送道路沿道にあり、一定以上の高さの建築物
▼昭和56年以前に建築
▼延べ面積が千㎡以上で3階建て以上
▼大企業でない



「新宿区地震ハザードマップ」を作成 あなたの街は大丈夫!?

●本日7月15日の新聞に折り込んでいます
大地震による被害を最小限にするため、また、自らの生命と財産を守るため、事前にまちの状況を確認し、地震に備えましょう。

皆さんがお住まいのまちの状況について、「地震に関する地域危険度(建物倒壊危険度・火災危険度・総合危険度)測定調査結果(東京都発表)」「がけ・擁壁、急傾斜地等の分布状況」を地図にまとめました。ご利用ください。

【問合せ】建築指導課構造設備係(本庁舎8階) ☎(5273)3745へ。

新宿 まち・人・しごと

最近、区民の皆さんの認知症に関する不安を耳にすることが多くなりました。深刻な状況はもちろんです。認知症は誰にも起こりうる脳の病気です。認知症になる割合は高齢者人口の6%から10%、85歳以上では4人に1人といわれています。

最後まで尊厳をもって自分らしくありたいと願う高齢者にとって、今や最大の不安であり、区政の重要課題でもあります。認知症について正しく知り、支え合いの輪を広げることが大切です。区では今月23日を皮切りに、毎月1回「認知症サポーター養成講座」を開催します。認知症の症状・治療・予防・支援についての考え方や、正しく理解されていないことも多くあるのではないのでしょうか。▼私も親しかった高齢者の方から、物忘れによる失敗など自分は何かおかしいと相談され、専門の医療機関を紹介したことがあります。認知症の最初の症状に気付くのは本人であり、認知症の人は何もわからないのではなく、誰よりも不安で苦しんでいる人も本人であることを知りました。▼認知症サポーター養成講座に、ぜひお出かけください。認知症の方やその家族を温かく見守る支援者に、多くの区民の皆さんがなっていたらいいことを願っています。

区長 中山 弘子
なかやま ひろこ